養殖衛生管理体制整備事業

増養殖環境課　黒原健朗

１　目　的

近年、食品の安全性に対する消費者の要求が高まっており、特に養殖水産物に関しては、現場で使用されている医薬品の使用状況や養魚用飼料の給餌状況、養殖漁場環境について関心が寄せられている。

本事業は、このような状況に適切に対処するため、養殖水産物の安全性を確保し、安全で安心な養殖魚の生産に寄与するため、魚病対策のみならず食品衛生や環境保全にも対応した養殖衛生管理体制の整備を推進することを目的とする。

２　内　容

（１）総合推進対策

１）全国養殖衛生管理推進会議

開催日	開催場所	主な構成員	主な議題
2025年 3月19日	東京都	農林水産省消費・安全局、各地方農政局、水産庁、内閣府沖縄総合事務局、水産研究・教育機構水産技術研究所、日本水産資源保護協会、各都道府県魚病担当者	・水産防疫の実施状況 ・水産関係研究機関等からの発表 ・養殖魚の迅速な診断体制の構築に向けた対応について ・水産防疫専門家会議について

２）地域検討会

①瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会

開催日	開催場所	主な構成員	主な議題
2024年 9月26-27日	香川県	三重県、和歌山県、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、愛媛県、香川県、徳島県、高知県、福岡県、大分県、水産研究・教育機構水産技術研究所、農林水産省、日本水産資源保護協会	・2023年8月～2024年7月の各府県魚病発生状況の報告 ・症例報告、話題提供について ・農林水産省消費・安全局報告 ・総合討議 ・国等への要望事項について

②南中九州・西四国水族防疫会議及び地域魚類防疫対策合同検討会

開催日	開催場所	主な構成員	主な議題
2025年 1月20-21日	高知県	鹿児島県、熊本県、大分県、宮崎県、高知県、愛媛県、農林水産省、水産研究・教育機構水産技術研究所、日本水産資源保護協会	・2023年4月～12月の各県魚病発生状況の報告 ・症例報告、話題提供について ・総合討議 ・国等への要望事項について

（２）養殖衛生管理指導

１）医薬品適正使用指導

実施時期	実施場所	対象者（人数）	内　容
2024年4月- 2025年3月	水産試験場	魚病診断依頼業者（15）	水産用医薬品の適正使用法に関する説明・指導

２）適正な養殖管理・ワクチン使用指導

①県中央部における水産用ワクチンの使用指導実績

2024年度における水産用ワクチン使用指導書交付件数は14件であった。投与尾数はマダイが250千尾、カンパチが92千尾、ブリが649千尾で、総計は前年度（2023年度：1,285千尾）より23%少ない991千尾であった（表1）。

表１　2024年度ワクチン使用指導実績

対象疾病	魚種	用法	件数	尾数（千尾）
イリドウイルス病	マダイ	注射	3	230
βレンサ球菌症・イリドウイルス病	マダイ	注射	1	20
αレンサ球菌症（Ⅰ、Ⅱ）・ビブリオ病・イリドウイルス病	カンパチ	注射	2	92
αレンサ球菌症（Ⅰ、Ⅱ）・ビブリオ病・類結節症・イリドウイルス病	ブリ	注射	8	649
計			14	991

（３）養殖衛生管理技術普及・啓発

１）養殖衛生管理技術講習会

開催日	開催場所	対象者（人数）	内　容
2025年 1月23日	大谷漁業協同組合	養殖業者（2名） 医薬品販売業者（2名） 飼料販売業者（1名）	水産用医薬品の使用について

（４）養殖場の調査・監視

１）医薬品残留検査

検査方法	実施時期	検体採取場所	対象魚種	対象医薬品	検査数	陽性数
簡易法	2025年3月	野見湾	カンパチ出荷魚	抗生物質	10	0

（５）魚病対策

１）魚病監視対策

野見湾において白点虫の寄生状況調査を９～12月に実施した（表2）。2024年度はマダイ、カンパチ及びブリについて調査し、検査尾数は97尾であった。陽性個体は10月以降に確認され、全魚種の通算の陽性率は前年度（2023年度：37.5％）と同等の33％であった。魚種別にみると、例年同様にカンパチで陽性率が高く、通算で48％となった。また、最も高かったのは12月の79％（14尾中11尾）であった。近年は12月に入っても陽性個体が確認されており、発生期間の長期化が懸念される。

表２　白点虫寄生状況調査結果

魚種	検査結果	9月	10月	11月	12月	計
	検査尾数	8	10	6	5	29
マダイ	陽性尾数	0	1	0	0	1
	陽性率（%）	0	10	0	0	3
	検査尾数	8	26	16	14	64
カンパチ	陽性尾数	0	16	4	11	31
	陽性率（%）	0	62	25	79	48
	検査尾数	0	0	4	0	4
ブリ	陽性尾数	0	0	0	0	0
	陽性率（%）	0	0	0	0	0
	検査尾数	16	36	26	19	97
計	陽性尾数	0	17	4	11	32
	陽性率（%）	0	47	15	58	33

２）魚病検査

2024年度における魚病検査は98件であり、前年度（2023年度：74件）と比べて32％増加した（表3）。

表３　魚病検査件数

	2024年									2025年			計	前年度
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
魚病検査件数	1	8	7	10	9	3	28	23	2	0	2	5	98	74

①カンパチ

2024 年度におけるカンパチの診断結果を表 4 に示す。診断件数は 70 件であり、前年度（2023 年度：49 件）と比べて 43％増加した。ノカルジア症、白点病、住血吸虫症、マダイイリドウイルス病などが発生し、診断件数増加の主な要因は、白点病の持ち込み増加によるものであった。2023 年度同様に、10～11 月にかけてノカルジア症と白点病の合併症が発生し、現場では対応に苦慮した。

表４　カンパチの魚病診断結果

年齢	病名／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	ビブリオ病							2						2
	類結節症			1	1									2
	ノカルジア症							1	1					2
	ノカルジア症・住血吸虫症								1					1
	ノカルジア症・白点病							1						1
	ノカルジア症・非結核性抗酸菌症・住血吸虫症								1					1
	非結核性抗酸菌症											1		1
	マダイイリドウイルス病		1			1								2
	マダイイリドウイルス病・眼球炎				1									1
	白点病							2	3					5
	白点病・眼球炎							3	1					4
	住血吸虫症・マダイイリドウイルス病				1									1
	住血吸虫症				2									2
	エラムシ症				1					1				2
	眼球炎					1								1
	眼球炎・ハダムシ症					1								1
	ハダムシ症					1		1						2
	スレ・ハダムシ症						1							1
	不明			2	1	2				1				6
	白点病検査							5	6					11
1	白点病							3	3					6
	白点病・眼球炎							3						3
	白点病・ハダムシ症							1						1
	住血吸虫症・ノカルジア症			1										1
	眼球炎				1									1
	不明			1				1	1					3
	白点病検査							2	4					6
計		0	1	5	8	6	1	25	21	2	0	1	0	70

②マダイ

2024 年度におけるマダイの診断結果を表 5 に示す。診断件数は 14 件であり、前年度（2023 年度：７件）から倍増した。滑走細菌症、エピテリオシスチス症、ビバギナ症などが発生し、診断件数増加の主な要因はエピテリオシスチス症の増加によるものであった。

表５　マダイの魚病診断結果

年齢	病名／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	滑走細菌症											1	1	2
	エピテリオシスチス症・ビバギナ症		4											4
	エピテリオシスチス症・ラメロジスカス症			1										1
	高水温障害					1								1
	不明		1	1			1							3
1	ビブリオ病・ビバギナ症												1	1
	不明												1	1
2	クビナガ鉤頭虫症	1												1
計		1	5	2	0	1	1	0	0	0	0	1	3	14

③ブリ

2024 年度におけるブリの診断結果を表 6 に示す。検査件数は 12 件であり、前年度（2023 年度：14 件）と同等であった。αレンサ球菌症（Ⅱ型）やノカルジア症が発生した。

表６　ブリの魚病診断結果

年齢	病名／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	レンサ球菌症（ガルビエⅡ型）				1		1							2
	ノカルジア症							1	1					2
	骨曲がり		1											1
	不明		1		1								2	4
1	ノカルジア症							1	1					2
	オヨギイソギンチャク刺症					1								1
計		0	2	0	2	1	1	2	2	0	0	0	2	12

④その他の魚種の魚病検査結果

2024 年度におけるその他の魚種の診断結果を表 7 に示す。シマアジとイセエビで計 2 件の診断依頼があった。

表７　その他の魚種の魚病検査結果

魚種	病名／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
シマアジ	不明					1								1
イセエビ	水質悪化							1						1
計		0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2